

～読んでみない？こんな本～

時計づくりのジョニー

エドワード・アーディゾーニ作 あべきみこ訳 こぐま社



ちいさな男の子ジョニーはたいへん手先が器用で、ものを作るのが上手でした。暇さえあれば、ノコギリで木を切ったり、金づちで釘を打ったりしていたのですが、ジョニーのそういう姿を見て、お父さんやお母さんは、「またばかなことをやっている」というのです。

また、ジョニーはジェーンおばさんからいただいた“大時計のつくりかた”という本を持っていました。そしてある日、この大時計を作ってみよう、と考えます。ところがジョニーの周りの大人はとりあってくれません。学校でも上級生にからかわれ、ジョニーは悲しくなります。それでもジョニーは大時計づくりを始め、部品のいくつかが足りないことに気がきました。お店にも置いてないし、お父さんはとりあってくれません。困っていると、友達のスザンナが良いことを思いつきました。ジョニーの大時計は出来上がるのでしょうか？

作者のアーディゾーニは「チムとゆうかなせんちょうさん」のシリーズも出していますが、主人公の子どもたちを“子どもだから”といった目線でなく、一人前の人として、できることを一生懸命やり、困難を解決していくようなおはなしが多くあります。